

「英語科」と「総合的な学習」との統合的実践の進め方

ピアサポートの視点をベースに置きながら、「協働的な学び」の実践において

横断的なピアサポートの浸透を図る・・・各教科、道徳、学級活動、総合的な学習の時間、学校行事、生徒会活動など

○目的: 英語科と総合的な学習の時間と連携を図ることによって

1. 他者と協力しながら、主体的に課題を解決する力の育成

仲間の意見や感情を受け止め、支えあいながら英語での発信活動や探究活動を進めることで、自分一人では、気づけない新たな視点や考え方に触れ、共感的な人間関係と協働的態度を養う。

2. 英語を活用した探究・表現力の向上

総合的な学習の時間で扱うテーマ(地域・環境・文化・国際理解・人権・平和など)を英語で情報収集し・整理・発信する活動を通して、実社会と繋がる実践力を伸ばす。

3. 多様な価値観の理解と自己の成長

ピア・サポートの視点を取り入れ、仲間の意見を尊重しながら対話することで、自分の考えを深め、実社会、異なる文化や背景への理解を深める。

○期待される成果

1. 学習面

(1) 知識・技能

- ・英語での4技能「聞く・話す・読む・書く」技能の総合的向上
- ・専門的・探究的テーマに関する語彙力・表現力の習得
- ・資料や情報を英語で収集・整理・要約するスキル

(2) 思考・判断・表現

- ・問題解決型の探究的思考(課題設定→情報収集→分析→表現)
- ・意見の比較・調整・再構築などのクリティカルシンキング
- ・自分の考えを他者に伝わる形で表現するプレゼンテーション力

(2) 主体的に学ぶ意欲

- ・自ら学習目標や役割を設定し、計画的に取り組もうとする態度
- ・学びをよりよくするために、必要な情報や表現を積極的に探し求める態度
- ・仲間との対話や協働を通して、新しい発見や考え方を積極的に探し求める態度

2. 態度・資質

- ・協働的に学ぶ姿勢(相互支援・役割分担・リーダーシップとフォロワーシップ)
- ・ピア・サポートによる傾聴・共感・フィードバックの姿勢
- ・多様性の受容と国際的な視野



○「英語科」と「総合的な学習の時間」の統合的実践

■「総合的な学習」の学年テーマと統合的に実践する単元

1 年生・・・ **自分を知り、地域を知る。 環境学習**

○自分を知る

・自己紹介・・・自己紹介カード作成→自己紹介→掲示

○地域を知る・・・現地調査・インタビュー・調べ学習

・お勧めの観光地、お勧めの食べ物

○環境学習

・プレシャス・プラスチック社との連携・・・3R(リユース、リサイクル、リデュース)の体験を通して

・文化発表会・・・テーマ別発表 ステージ発表、展示発表

3 分野 (環境、観光、地域)

文化発表会でのステージ発表の抜粋

1 年生 英語 Sunshine Program 7 と連携

1 年生全体での活動について

①海洋問題について考える



マイクロプラスチック



ナードル

1 年生全体での活動について

①海洋問題について考える



マイクロプラスチック



ナードル

1 年生全体での活動について

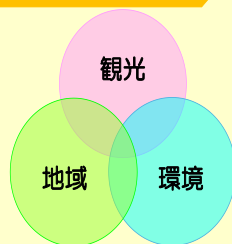
②思いを込めたキーホルダーづくり



プレシャスプラスチック唐津さん
ありがとうございました！



テーマ別の班での活動について



環境について



・昔も今も変わらない。
・貝類の産卵も見れた。
・海の底も見える。

宣言に挑戦！～私たちにできること～

We promote local production and consumption to help keep our communities vibrant and thriving!

宣言に挑戦！～私たちにできること～

We clean up garbage everyday to keep the environment clean for everyone!

宣言に挑戦！～私たちにできること～

Recycle more, Waste less!
Let's help the Earth!

2 年生・・・ **将来の進路 進路学習**

○職場体験学習・・・地域の職業を体験し、働いている人との関りを持つことで将来の進路を考える

・職場体験新聞・レポート

・1 年生への紹介

・文化発表会

展示発表、職場体験新聞、職場体験スタンドグラス

○進路学習

自己の個性、適性、興味・関心を深く理解する

3 年生・・・ **生き方を考える。 平和と人権学習**

○平和・人権学習

・修学旅行(広島方面)新聞・レポート

被ばく樹木をめぐって

・平和集会

・文化発表会

ステージ発表 学年劇「手紙」

展示発表

○「英語科」と「総合的な学習の時間」との統合的指導計画

1 年・・・ 自分を知り、地域を知る。 環境学習

※英語科と総合的な学習の時間との関連

英 語 科		⇔	総 合 的 な 学 習 の 時 間	
Program	題 材		テーマ	題 材
Program 1 友達を作ろう	自己紹介	⇔	自分を 知る	自己分析・自己紹介
Program 4 Let's Enjoy Japanese Food	日本食紹介 日本文化	⇔	地域を 知る	歴史・文化・食 観光
Program 5 Pajama Day	学校行事 海外の伝統文化・行事 異文化理解	⇔	地域を 知る	地域の歴史・行事など
Program 6 The Way To School	世界の通学路 手段・時間 日本との比較	⇔	地域を 知る (海外を知る)	自分の地域と海外
Program 7 Research on Australia	オーストラリアの環境	⇔	環境学習	地域の海洋生物 地形 海流など リサイクル、リユース

2 年・・・ 将来の進路 進路学習

※英語科と総合的な学習の時間との関連

英 語 科		⇔	総 合 的 な 学 習 の 時 間	
Unit	題 材		テーマ	題 材
Unit 1 What can we experience on a trip	異文化理解	⇔	進路学習	自己の興味・関心を理解
Unit 2 What is local food ?	日本の伝統・文化	⇔	進路学習	自己の興味・関心を理解 (日本・地元を知る)
Unit 3 What kind of job are you interested in ?	キャリア教育	⇔	進路学習	職場体験学習 (地域の職と人との関り)
Unit 4 What is important in a homestay ?	国際交流	⇔	進路学習	自己の興味・関心を理解 (ALT との交流も通して、 海外に興味をもつ)
Unit 5 What design is good for everyone?	ユニバーサルデザイン	⇔	進路学習	自己の興味・関心を理解 (よりよく生きていくための 方法を考える)
Unit 7 What are World Heritage sites and their problems?	伝統・文化	⇔	進路学習	自己の興味・関心を理解 (日本・地元への関心)
Let's Read 3 Pictures and Our Beautiful Planet?	環境	⇔	進路学習	自己の興味・関心を理解

3年・・・ 生き方を考える。 平和と人権学習

※英語科と総合的な学習の時間との関連

英 語 科		⇔	総 合 的 な 学 習 の 時 間	
Unit	題 材		テーマ	題 材
Unit 1 What is special about Japanese pop culture?	日本のポップカルチャー	⇔		
Unit 2 How do you choose your clothes?	SDGs エシカルファッション	⇔	生き方を考える	労働問題 (児童労働・健康被害など) 環境問題 (水質汚染・ごみ問題など)
Unit 3 How can we save animals?	SDGs 絶滅危惧種	⇔	生き方を考える	動物保護(生物多様性・生態系・食物連鎖) 環境問題(地球温暖化・森林伐採・開発など)
Unit 4 How can we help each other in a disaster ?	防災 (東日本大震災のドキュメンタリー)	⇔	生き方を考える (平和・人権学習)	生徒会(募金活動) ボランティア活動 (国際協力・共助)
Unit 5 What makes a good leader ?	平和・人権	⇔	生き方を考える (平和学習)	修学旅行(平和学習) 生徒会(平和集会) * 非暴力・不服従と対話
Unit 6 What does it mean to be a global citizen ?	SDGs 相互依存と国際支援	⇔	生き方を考える (人権学習)	ボランティア活動 (国際協力・相互協力・相互援助)
Let's Read 1 A Mother's Lullaby	平和	⇔	生き方を考える (平和学習)	修学旅行(平和学習) * 事実を知る・共感・行動
Let's Read 2 Power Your Future	SDGs 世界のエネルギー資源	⇔	生き方を考える (環境と平和)	環境問題(地球温暖化・気候変動・異常気象など) 社会問題(省エネと再生可能エネルギー、国際間格差と戦争)

1 年生 Program 1 Step1 Our Project

Goal チェン先生にもっと自分を知ってもらえるように自己紹介をしよう

1. 単元の目標

○基本的な自己紹介表現を理解し、相手にわかりやすく伝えるために単語や文の選び方、順序を工夫することができる。

○自分や相手のことを知ろうとする意欲をもち、互いの良さを認め合いながら、学びを深めようとする。

2. 単元の構成

活動内容	英語科の学習	総合的な学習の時間の学び	ピア・サポートの工夫と協働的な学び
自分発見 ステージ	パーソナルワーク 日本語で自分の出身地、誕生日、好きなこと、得意なこと、将来の夢などを整理。 (自己紹介カード)	日本語で自分の出身地、誕生日、好きなこと、得意なこと、将来の夢などを整理。 (自己紹介カード)	・グループワーク。 ※すぐろくでアイスブレイキング。 ・自分を知る＝自己概念の明確化。ペアやグループで質問しあいながら相互理解を深める。(Relax/Eye contact)
英語化 ステージ	パーソナルワーク 語彙や文の形をクラスで共有。日本語でまとめた内容を簡単な英語に変換。 I'm from～. My birthday is～. I like～.		友達の原稿を互いにチェックしたり、アドバイスしたりする。(グループ活動) (Assist)
練習 ステージ	・パーソナルワーク 自己紹介の練習をする。 暗記ができるよう、繰り返し練習する。 ・ペアワークで英語での自己紹介の練習。		話す力、聞く力、の育成。ジェスチャーしたり、アイコンタクトをしたりして、相手に伝わりやすいように表現の工夫をする。また聞く側もリアクションをして、お互いにリラックスできるように練習する。 (Assist/Relax/Aye contact)
発表 ステージ	グループワーク 順番に自己紹介をする。 ※3つの point を取り入れて自己紹介する。ルーズリックに従って評価をする。 ※Point1「話し方」声量・スピード・抑揚 Point2「ジェスチャー」 Point3「アイコンタクト」	クラスにおいて、日本語で自己紹介。 ・各クラスで紹介の仕方はそれぞれに行う。 ※クイズ形式など	ピア・サポートによる相互補助と成功体験を共有する。 
振り返り ステージ	活動を通して分かった自分の新しい一面や相手やグループの仲間の良さや意外な面などを知り、日本語で記録する。	グループやクラスの中で自己紹介することによってクラスの一員としての自覚をもち、また、友達の新たな発見や良さを感知取ることができる。	自己理解と他者理解を深め、新たな発見があったことや発表をやり遂げた喜び、英語で表現することの楽しさを知る。

1 年生 Program 6 Step3 Our Project

Goal 海外からの観光客に唐津の魅力を英語で発信しよう(仮)

1. 単元の目標

○唐津の魅力を海外からの観光客に英語で発信することを通じて、地域理解を深め、英語による表現力と協働的に学ぶ態度を育成する

2. 単元の構成

	活動内容	英語科の学習	総合的な学習の時間の学び		ピア・サポートの工夫
1	プロジェクト紹介・ テーマ決定	お勧めを紹介する 英語表現	地域観光の 概要理解	環境の概要理解	グループでテーマ選 定・意見共有 (Assist/Relax)
2	調査計画の作成	質問文の作り方	フィールドワーク 計画	地域の海洋生物・ 地形の学習計画、ア ンケート作成	グループで役割分担 (Assist/Relax)
3 4	フィールドワーク	インタビュー用 (英語フレーズ)	観光地・ 食文化の調査	海洋生物・ 地形の調査	調査サポート (Assist/Relax/ Aye contact)
5	情報整理・日本語 にまとめる	原稿の骨組みの 作成	調査結果の分析	調査結果の分析	他グループとの 情報交換 (Assist/Relax/ Aye contact)
6 7	英語原稿の作成	語順・時制・形容詞 の学習 日本語→英語の変換	調査結果のまとめ	調査結果のまとめ	原稿チェック仕合い (Assist/Relax/ Aye contact)
8	音読・発音練習	発音・イントネーション 英語表現の工夫	調査結果のまとめ	調査結果のまとめ	発音コーチ役交代 (Assist/Relax/ Aye contact)
9 10	成果物作成(パン フ・動画など)	見出し、説明文	デザイン構成	デザイン構成	完成品レビュー会 (Assist/Relax/Aye contact)
11	発表会	発表スキル	公開プレゼンテー ション	公開プレゼンテー ション	フィードバックカード (Assist/Relax/ Aye contact)
12	振り返り・ 自己評価	感想・学びの整理	成果と課題の共有	成果と課題の共有	評価まとめ

※ペットボトルキャップのリサイクル(キーホルダーなど)の制作を並行して行う。

R7 1 年生 総合的な学習の時間

1 年生 2 学期 総合的な学習の時間 「文化発表会までの過程」+英語科 Program 6 Step3 Our Project

Goal 海外からの観光客に唐津の魅力を英語で発信しよう（仮）

	活動内容	総合的な学習の学び			ピア・サポートの工夫
	3分野	観 光	地 域	環 境	
1	オリエンテーション	学年集会で、概要説明			
2 (9/18) ⑤⑥	プロジェクト紹介・ テーマ決定	観光についての 概要理解 (呼子・名護屋・ 打上の観光)	地域についての 概要理解 (歴史・食など)	環境についての 概要理解 ・3R(リサイクル/リユース/リ デュース)・地元の海洋生物、地 形、海流など	グループでテ ーマ選定・意 見共有
3 (9/30) ⑤⑥	調査計画の作成	フィールドワーク 計画	フィールドワー ク 計画	地域の海洋生物・地形、海流など の学習計画、アンケート作成(ど のような 3R をしているかなど の調査)	グループで役 割分担
4 (10/7) ⑤⑥ (10/14) ⑤	フィールドワーク	観光地・ 食文化の調査	観光地・ 食文化の調査	海洋生物・ 地形の調査	調査サポート
5 (10/17) ⑥	情報整理・日本語に まとめる	調査結果の分析	調査結果の分析	調査結果の分析	他グループと の情報交換
6 (10/20) ⑤⑥	原稿の作成	調査結果のまとめ	調査結果のまとめ	調査結果のまとめ	原稿チェック 仕合い
7 (10/21) ⑤⑥	調査まとめ	調査結果のまとめ	調査結果のまとめ	調査結果のまとめ	原稿チェック 仕合い
8 (10/22) ⑤	成果物作成(パン フ・動画など)	デザイン構成	デザイン構成	デザイン構成	完成品レビュ ー会
9 (10/24) ⑤⑥ (10/25) 前日準備	発表会(練習)	公開プレゼンテー ション	公開プレゼンテ ーション	公開プレゼンテーション	フィードバッ クカード
(10/26)	文化発表会	発表・展示	発表・展示	発表・展示	
10	振り返り・ 自己評価	成果と課題の共有	成果と課題の共 有	成果と課題の共有	評価まとめ

